

布の対流運動を空間に固着する

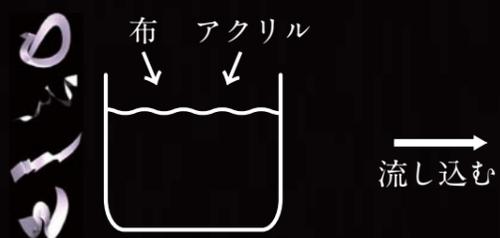
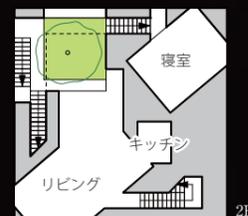
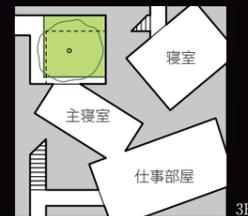
アクリルは最初は液体で、硬化の過程で熱を持つ。

液体のアクリルに布を流し込むと熱対流によって、布がゆっくりと舞う。

次第に硬化しダイナミックな動きが塊の中に固着する。そこをくりぬいて空間が作られる。

距離が離れた部屋であるほど、その間には沢山の布があるので

距離に応じた視線のコントロールが可能となる。



アクリルが固まったら・・・



部屋をくりぬく

